

1. 学習項目


不定詞の文法のまとめ(1h計画)

2. 本時の目標

- ・不定詞 (to+動詞の原形) を使った文について理解する。
- ・不定詞の文を利用する場面を意欲的に見つける。

3. 本時の展開

※ 章のまとめとなる授業なので、不定詞について一通り学習した上で行うことが望ましいです。

	学習内容と主な発問	学習活動	指導上の留意点
導入	1. 英語学習への心構えを作る。	○ 英語で挨拶をする。	○ 各自積極的に挨拶ができるような雰囲気作りを心がける。
展開 I	2. 不定詞の文はどのような場合に使うのか確認する。 〈フレーズ集〉 	○ 各シーンのアニメーションを視聴する。 ○ 各シーンでの共通点は何かを話し合う。 ○ 話し合って分かったことを発表する。	○ 同じ文中に動詞が複数存在する時、述語となる動詞以外はtoを前につけて名詞的な扱いをすることに着目させる。
	<p>※ 日本語訳は、切り替えボタンを使用して隠しておくとい良いでしょう。</p> <p>※ 1回だけ見せるのではなく、2～3回繰り返すと雰囲気をつかみやすくなります。</p> <p>※ 4つのシーンの内、2つ～3つをピックアップして「ここではどんなことを言っているのでしょうか?」などの問いかけをすると良いでしょう。</p>		

【教科書対応表】 ※ この指導案は下記教科書に対応しています。ご参照ください。

出版社名	教科書名	区分 / タイトル
教育出版	ONE WORLD English Course	Lesson3 / Design in Our Life
三省堂	NEW CROWN2 English Series	LESSON2 / My Dream
開隆堂出版	Sun Shine ENGLISH COURSE 2	PROGRAM3 / Taste of Culture
啓林館	BLUE SKY English Course	Unit4 / My Future Dream
東京書籍	NEW HORIZON English Course 2	Stage1 / Unit3 / My Future Job
光村図書出版	Here We Go! ENGLISH COURSE 2	Unit2 / Basketball Tournament

組 番 名前

★ 不定詞について、まとめましょう。

不定詞とは？ → + 動詞の で表される形。文の中でいろいろな使い方をする。

1 「～すること」(名詞的用法)

I like eat. 「私は食べることが好きだ。」

↳ 「～すること」という意味を表す使い方。

▶ 英文にしてみよう！

「私は将来医者になりたいです。」

ヒント：「～したい」=want+不定詞で表現してみましょう。

2 「～するために」(副詞的用法)

He went to the library to study. 「彼は勉強する 図書館に行った。」

↳ 「何をするために行ったか」という目的を説明する使い方。

▶ 英文にしてみよう！

「エリカはパンダの赤ちゃんを見るために動物園へ行った。」

ヒント：「パンダの赤ちゃん」=the baby panda / 「～へ行った、～を見るために」の語順になるようにしましょう。

3 「～するための」(形容詞的用法)

Please give me something to drink. 「 をください。」

↳ 「どんなもの(場所、人など)」を説明する使い方。

▶ 英文にしてみよう！

「(私は)何か食べるものがほしいです。」

ヒント：「何か食べるもの」→「食べるための何か」という表現になります。

★ 不定詞について、まとめましょう。

不定詞とは？ → **to** + 動詞の **原形** で表される形。文の中でいろいろな使い方をする。

1 「～すること」(名詞的用法)

I like **to** eat. 「私は食べることが好きだ。」

↳ 「～すること」という意味を表す使い方。

▶ 英文にしてみよう！

「私は将来医者になりたいです。」

I want to be a doctor in the future.

ヒント：「～したい」=want+不定詞で表現してみましょう。

2 「～するために」(副詞的用法)

He went to the library to study. 「彼は勉強する **ために** 図書館に行った。」

↳ 「何をするために行ったか」という目的を説明する使い方。

▶ 英文にしてみよう！

「エリカはパンダの赤ちゃんを見るために動物園へ行った。」

Erika went to the zoo to see the baby panda.

ヒント：「パンダの赤ちゃん」=the baby panda / 「～へ行った、～を見るために」の語順になるようにしましょう。

3 「～するための」(形容詞的用法)

Please give me something to drink. 「 **何か飲むもの** をください。」

↳ 「どんなもの(場所、人など)」を説明する使い方。

▶ 英文にしてみよう！

「(私は)何か食べるものがほしいです。」

I want something to eat.

ヒント：「何か食べるもの」→「食べるための何か」という表現になります。